

1 初級レベル

恥をかく前に押さえない

はじめに

2

- 善悪や是非などを
はっきりとさせること。 22
- 取られる 22
- 議論などで見事にやり込められること。 22
- 最初の頃の純粋な気持ちに返ること。 23
- よいか悪いかを占いで判断すること。 23
- を占う 23
- よいか悪いかを占いで判断すること。 23
- を切る 23
- 公費から出すべきお金を自分で負担すること。 24
- に達する 24
- 感情や雰囲気などが最高潮となること。 24
- を加える 24
- 状況に応じて扱い方を調整すること。 25
- を掛ける 25
- うまくいかなかった時に備えて
代替案を用意しておくこと。 25

を残す

力を使い切らずに残しておくこと。

26

を通す

自分の考えを変えず、主張を譲らないこと。

26

食わされる

見事に騙されること。

27

を守る

何も言わず、黙り続けること。

27

を立てる

ひどく怒ったり、興奮したりすること。

28

を暴く

本当の人間性を明らかにすること。

28

に適う

目上の人から一定の評価を得ること。

29

を引く

明確に距離を置くこと。

29

を失う

驚愕や恐怖で青ざめること。

30

を掛ける

願いが叶うようお祈りすること。

30

を帯びる

予想が現実となる可能性が
濃くなること。

31

をつける

激励して、やる気や勢いを高めること。

31

を担ぐ

吉凶を推し量り、
よい結果を願って行動すること。

32

が鳴く

商売がうまくいかず、
お客さんがこないこと。

32

に襲われる

抵抗できないような
強い眠気が起こること。

33

を立てる

生活するための方法を確立すること。

33

を与える

相手に何らかの
不利益をもたらすこと。

34

を抜く

相手をひどく驚かせること。

34

に訴える

力によって要求を通そうとすること。

35

を持す

しっかり準備を整えて機会を待つこと。

35

が熱くなる

感動して涙がこみ上げてくること。

36

そんな『学校では教えてくれない』教養としての日本語を身につけていただきたい。そのキツカケにしていたきたい。その思いでこの本をつくりました。本書では、「漢語+大和言葉」で構成される慣用語の中から「社会人として知っていてほしい」表現を300語集めて、100語ずつ3つのレベルに分類しています。さらに、慣用語とともに日本語の軸を成す「四字熟語」「故事成語」100語を加え、「漢語」部分を空欄にした「穴埋めテスト」形式でまとめました。それぞれに、言葉の成り立ちや意味合い、含み持つニュアンスなどの簡単な解説と日常で使う際の具体的な例文も添えています。また、コラムでは、ビジネスシーンやビジネス文書で使える言い回しを取り上げました。

言葉は教養の柱。言葉を知れば知るほど、心も、人生も豊かになります。自分はどれだけ言葉、慣用語を、日本語を身につけているのか――。まずはご自身の言葉を、語彙力という教養の観点から見つめ直してみませんか。本書の「400語の日本語表現」は、そのための絶好のテキストになるはずです。

齋藤 孝

57	全体が矛盾しないように、 最後で何とか調整すること。	52	確かな証拠をつかむこと。
56	問題を解決の方法を考え、実行に移すこと。	53	建物や街が放置されて荒れ果てること。
55	近況がまったく分からなくなること。	53	に落ちる
55	地位や立場を利用して 私財を貯めること。	54	ものすごい勢いで大きな影響が及ぶこと。
54	宴会の場を用意すること。	54	を振るう
54	を全うする	54	設ける
54	与えられた仕事を 最後までやり遂げること。	54	を肥やす
53	を講じる	54	宴会の場を用意すること。
53	を合わせる	54	地位や立場を利用して 私財を貯めること。

62	愚かな言動のために笑われること。	58	優秀さが際立って目立ってくること。
62	多くの人から褒め称えられること。	59	人として果たすべき行動を怠ること。
61	成功を急いで十分に考えずに 行動すること。	59	激しく言い争いをする事。
61	賛成か反対か意見を聞くこと。	60	先頭に立って周囲をまとめること。
60	我が身の危険を顧みず行動すること。	60	を投げ打つ
60	を問う	60	先頭に立って周囲をまとめること。
59	を焦る	59	激しく言い争いをする事。
59	を交わす	59	人として果たすべき行動を怠ること。
58	を現す	58	優秀さが際立って目立ってくること。
58	ものごとのコツを心得ていること。	58	が いい
57	はつきり言い切らないようにすること。	57	を避ける

67	ものに整合性を持たせること。	63	見事に締めくくることが。
67	最後に出てきて締めること。	64	に浸る
66	ある人の家に行くのに気が引けること。	64	終わった後に、その余情を味わうこと。
66	慎重に考えないこと。	64	を画す
65	が 高い	64	はつきりとした違いがあること。
65	を飾る	65	争っている両者を和解させるために 間に入る事。
65	力や重さのバランスが つり合っている状態のこと。	65	に入る
65	を飾る	65	争っている両者を和解させるために 間に入る事。
65	を飾る	65	争っている両者を和解させるために 間に入る事。

41	感情が昂って激しく地面を踏むこと。	40	不名誉な評判や悪評を払拭すること。
41	必要な気遣いをしていないこと。	40	を雪ぐ
40	熱い感情を集中させること。	40	を傾ける
39	相手に間違わせるような言動をすること。	39	新しい生活の始まりを祝福すること。
39	を招く	39	新しい生活の始まりを祝福すること。
38	相手の親切を受け入れること。	38	に甘える
38	すぐに対応する必要があること。	38	を要する
37	まったく意に介さず相手にしないこと。	37	にない
37	特定の分野で極めて優れた 能力を持っていること。	37	に秀でる
36	災難を避けるためにまじないをすること。	36	を落とす

47	逃げ道をなくすこと。	46	他人を思うままに動かすこと。
46	自分のお金で支払うこと。	46	に取る
46	を断つ	46	他人を思うままに動かすこと。
45	を切る	45	人の気持ちと和らげ、 気に入られるように振る舞うこと。
45	危ない状況に陥ること。	45	に瀕する
44	強い働き掛けに負けて従うこと。	44	に屈する
44	毒薬を飲ませること。	44	を盛る
43	興味がないふりをする事。	43	を装う
43	一つのこと以上に必要以上に熱中すること。	43	を抜かす
42	関係者が首を垂れて集まること。	42	を揃える
42	実行までで時間的余裕を与えること。	42	を与える

52	一緒に生活をする事。	51	作戦が成功して、 よい結果につながる事。
52	を共にする	51	作戦が成功して、 よい結果につながる事。
51	見たたり聞いたりして 新しい知識を得ること。	51	を奏する
51	を広める	51	見たたり聞いたりして 新しい知識を得ること。
50	事態に対処するために 人々を一つにまとめること。	50	を占める
50	全体の一部を占有している様子。	50	を占める
49	ものごとの道理をわきまえて行動すること。	49	を持つ
49	途中でほかのことに時間を費やすこと。	49	を食う
48	事態が混乱してどうにもできないこと。	48	がつかない
48	問題が起きてから対応すること。	48	に回る
47	うまく言いこめるめられて騙されること。	47	に乗る

2 日常会話にさりげなく使える 中級レベル

収入を失って生活に困ること。

68

周囲が気にならないほど集中していること。

68

目標を定めること。

69

を尽かす

69

あきれて相手への好意や信頼がなくなることに侵される

69

病気にかかること。

70

もない

70

態度や言動が凶太く、凶々しいこと。

70

幾許もない

70

死ぬまでにわずかな時間しか残されていないこと。

71

を全うする

71

寿命まで元気に長生きして亡くなること。

71

コラム①

ビジネスで使える「感謝」の表現

72

ビジネスで使える「努力・覚悟」の表現

73

ビジネスで使える「叱責・怒り」の表現

74

に駆られる

激しい感情に突き動かされること。

80

を感じる

ものごとの前触れを感じ取ること。

81

を切る

最初に行動を起こしてきっかけをつくること。

81

を博す

よい評判を得ること。

82

をくぐり抜ける

危機的な状況を何とかやり過ごすこと。

82

を削る

健康を犠牲にするほど懸命に努力すること。

83

を掠める

ほんの短い間、考えや思いが頭に浮かぶこと。

83

を許さない

この先どうなるのか予測できないこと。

84

を渡す

最終宣告をして諦めさせること。

84

がない

一つのことには没頭していること。

85

2

日常会話にさりげなく使える
中級レベル

に取られる

あまりのことに驚きあきれること。

76

に溺れる

能力の高さゆえに慢心して失敗すること。

76

を押す

間違いない、大丈夫と保証すること。

77

が入る

熟練の域に達していることや、長年にわたって使い込まれていること。

77

がいく

了承し、納得すること。

78

を得ない

ポイントが明確でないこと。

78

に陥る

苦しい状況に追いつまされること。

79

を変える

怒りや驚きで顔色が変わること。

79

を呈する

疑念があると表明すること。

80

を打つ

話の調子に合わせて受け答えをすること。

85

乱れぬ

わずかな乱れもなく整然としている様子。

86

を預ける

ものごとの決断や責任を他者に任せること。

86

を分かつ

ずっと、絶え間なくものごとを行うこと。

87

を晴らす

深く憎んでいる者への復讐を遂げること。

87

を浴びる

世間から注目されること。

88

を演じる

不手際や失敗によって大恥をかくこと。

88

に及ばず

問題にして議論するまでもないこと。

89

が差す

相手に対して非常にありがたいと思うこと。

89

を期す

失敗や挫折からの復活を決意すること。

90

を辿る

先人の人生や功績を探り求めること。

90

を示す

賛成できない気持ちや態度や表情に表すこと。

91

をつける

些細な欠点やミスを大げさに言いつ責めること。

91

に暮れる

迷ってしまう、いい考えが浮かばないこと。

92

を凝らす

面白さや味わいを高めるために工夫すること。

92

が尽きる

考えられる方法がなくなること。

93

を施す

世間からの評価や評判を高めること。

93

に乗り上げる

ものごとが障害で、進行できなくなること。

94

に鞭打つ

年老いた身を励ましてものごとに取り組むこと。

94

を流す

恋愛のうわさ話で注目されること。

95

に駆られる

激しい感情に突き動かされること。

80

を感じる

ものごとの前触れを感じ取ること。

81

を切る

最初に行動を起こしてきっかけをつくること。

81

を博す

よい評判を得ること。

82

をくぐり抜ける

危機的な状況を何とかやり過ごすこと。

82

を削る

健康を犠牲にするほど懸命に努力すること。

83

を掠める

ほんの短い間、考えや思いが頭に浮かぶこと。

83

を許さない

この先どうなるのか予測できないこと。

84

を渡す

最終宣告をして諦めさせること。

84

がない

一つのことには没頭していること。

85

に入る

うまくいったことに一人喜び、満足すること。

95

になる

目が血走るほど必死になって探すこと。

96

を叩く

大金を払うこと。

96

に値する

ものすごく罪が重いこと。

97

を問う

選挙によって国民に判断を求めること。

97

を言わず

無理やりやらせること。

98

に耽る

しみじみと思いに浸ること。

98

を迫る

とても真剣で気迫があふれている様子。

99

を逸する

ちょうどよい機会を逃すこと。

99

がない

悩みや心配ごとがなく、心が晴れやかなこと。

100

が利く

状況に応じて機転が利くこと。

100

〇を立てる 151
 〇を張る 151
 〇を汚す 150
 〇に与る 150
 〇を集める 149
 〇を尽くす 149
 〇の一致するところ 148
 〇を漏らさず 148
 〇を開く 147
 〇に終わる 147
 〇を残す 147

〇を報いる 152
 〇に構える 152
 〇を挙げる 153
 〇を買う 153
 〇を制する 154
 〇を振るう 154
 〇を晒す 155
 〇を整える 155
 〇を露わす 156
 〇の感がある 156

〇を食む 157
 〇を禁じ得ない 157
 〇を嘗める 158
 〇に堪えない 158
 〇を吐露する 159
 〇に帰す 159
 〇をもって代え難い 160
 〇に塗れる 160
 〇を呈する 160
 〇を縫う 161
 〇を受ける 162

〇を立てる 132
 〇半ばする 133
 〇に及ばず 133
 〇を呈する 134
 〇を放つ 134
 〇に閃く 135
 〇に触れる 135
 〇を惜しむ 136
 〇が走る 136
 〇を切られる 137

〇を漏らす 137
 〇を晴らす 138
 〇を傾ける 138
 〇を極める 139
 〇を遂げる 139
 〇を馳せる 140
 〇をかける 140
 〇を排する 141
 〇に咽ぶ 141
 〇を張る 142
 〇を砕く 144
 〇を飛ばす 145
 〇を集める 145
 〇を嘗める 146
 〇を重ねる 146

〇を担う 142
 〇あれば 143
 〇を抜く 143
 〇を通じる 144
 〇を砕く 144
 〇を飛ぶ 145
 〇を集める 145
 〇を嘗める 146
 〇を重ねる 146

〇〇を**決する**
はっきりと決着をつけること。

〇〇を**叫ぶ**
いい気分で歓声を上げること。

〇〇を**示す**
自分の能力を信じて抱く誇りのこと。

〇〇を**潰す**
財産をすべて使ってなくなってしまふこと。

〇〇の**色を浮かべる**
恥ずかしさが表情に表れている様子。

〇〇に**降る**
競争に負けて相手に降参すること。

〇〇を**洗う**
とても貧しいこと。

〇〇に**帰す**
燃え尽きて何もなくなってしまうこと。

〇〇を**得る**
思いがけない偶然の幸運に恵まれること。

〇〇を**弄する**
人が喜びそうならうまい話をする事。

〇〇にも**掛けない**
まったく意に介さず、相手にしないこと。

〇〇に**迫らず**
ゆったりと落ち着いて動じない様子。

〇〇に**溺れる**
酒と女性以外への興味を失ってしまうこと。

〇〇を**託つ**
能力が世に認められないことを嘆くこと。

〇〇に**触れる**
腹が立ってどうしようもないこと。

〇〇を**来す**
ものごとに食い違いが生じること。

〇〇を**拝する**
競争で追い越される立場になること。

〇〇に**触れる**
目上の人が嫌がることを言つて機嫌を損ねること。

〇〇に**付す**
適当に放っておくこと。

〇〇を**果たす**
思いがけず運命的な出会いをすること。

〇〇を**守る**
一人だけで自分の立場や考えを守ること。

〇〇を**告げる**
大きな変化が起こりそうな、不穏な気配がすること。

〇〇を**貪る**
何もせず、怠けてばかりいること。

〇〇に**載せる**
議論の対象、テーマとして取り上げること。

〇〇を**保つ**
辛うじて存続していること。

〇〇に**落ちない**
ほかの人と比べて劣っていないこと。

〇〇を**買う**
発言や振る舞いで人に嫌がられること。

〇〇を**弄する**
嘘を本当ただと思わせるように働き掛けること。

〇〇を**重ねる**
ただ、いたずらに年を重ねること。

〇〇を**託つ**
退屈でどうしようもないこと。

〇〇を**相照らす**
心の底まで打ち明けられるほど親しくつき合うこと。

〇〇を**重なる**
一目置かれる人の四字熟語

〇〇の**灯**
危機が迫り、今にも消滅しそうな様子。

〇〇を**駆る**
何かをやり遂げた勢いに乗って別のことをしようとする事。

〇〇に**落ちる**
再起できないほど打ち負かされること。

〇〇に**返らず**
一度してしまったことは取り返しがつかないこと。

〇〇に**接する**
尊敬する人物に直接会って話を聞くこと。

〇〇の**利**
当事者の争いの間に、第三者が利益を得ること。

〇〇を**欠く**
大切な部分が抜けている様子。

〇〇を**継ぐ**
技法や奥義を受け継ぐこと。

〇〇**手練**
巧みに人を騙し、操ること。

〇〇**傍若**
人のことを気に掛けず自分勝手に振る舞うこと。

〇〇**コラム**
ビジネスで使える

〇〇**朝三**
目先の違いにとらわれ、同じであると気がかないこと。

〇〇**有象**
数は多いが雑多でくだらないもの。

〇〇**お礼**
ビジネスで使える

〇〇**疑い**
疑い始めると、何でもないことまで疑わしく思ってしまうこと。

〇〇**玉石**
よいものと悪いものが入り混じっていること。

〇〇**謝罪**
ビジネスで使える

〇〇**の勢い**
止まらないほど激しい勢いのこと。

〇〇**は百代の過客なり**
時は止まることなく流れていくものだということ。

〇〇**依頼**
ビジネスで使える

〇〇**一朝**
夫の活躍を妻が陰ながら支えること。

〇〇**覆水**
一度してしまったことは取り返しがつかないこと。

182

187

192

181

186

191

180

185

190

179

185

189

179

185

189

178

184

189

178

184

189

177

183

188

167

172

177

166

171

176

166

171

176

165

170

175

165

170

175

164

169

174

164

169

174

163

168

173

163

168

173

162

167

172

162

167

172

4 四字熟語 故事成語

コラム③

「ビジネスで使える」
「お礼」メール・書面フレーズ

「ビジネスで使える」
「謝罪」メール・書面フレーズ

「ビジネスで使える」
「依頼」メール・書面フレーズ

雨垂れ [] を穿つ
小さな努力が実を結び、
大きな成功を手に入れること。

上意 []
上層部の考えを下の人に伝えること。

笑止 []
極めてばかばかしいこと。

人事を尽くして [] を待つ
やることをやったら、
その結果は天に任せるといふこと。

針小 []
ものごとを誇張して言うこと。

切磋 []
仲間同士で競い合って
能力を向上させること。

千載 []
千年に一度しかないような、絶好の機会のこと。

併せ呑む []
善も悪も分け隔てなく受け入れること。

暮改 []
方針が絶えず変わり、一定しないこと。

深謀 []
深く考えを巡らせ、
遠い先々を見通すこと。

四面 []
助けがなく、
どこを向いても敵だらけの状況のこと。

付和 []
安易に他人の意見に同調すること。

一挙 []
一つのこと(で)二つの利益を得ること。

同時 []
逃すことのできない絶好の機会のこと。

東風 []
他人の意見や批評に耳を貸さないこと。

同舟 []
仲の悪い人同士でも
共通の問題に対し協力すること。

輕拳 []
輕率で後先を考えない行いのこと。

の衆 []
まとまりがなく、
ただ集まっているだけの状態のこと。

至極 []
相手の取り計らいに謹んで喜ぶこと。

を見てせざるは [] なきなり
正義と分かっていながら実行しないのは
勇気が無いのと同じことである。

の陣 []
切羽詰まった状況で
覚悟の上で事にあたること。

争論 []
様々な議論を戦わせること。

を容れず []
わずかな時間も置かないさま。

一蓮 []
仲間と行動や運命を共にすること。

合一 []
真の知識は、実践を通して
得られるということ。

無礼 []
丁寧過ぎる態度や言葉が
失礼になること。

の石 []
自分の教訓となるような、
他人の誤った行いのこと。

厚顔 []
厚がましく、恥知らずなこと。

荒唐 []
根拠がなくでためであること。

の礼 []
礼儀を尽くして仕事を依頼すること。

快刀 [] を断つ
こじれた問題を見事に解決すること。

の秋 []
危機が迫り、生き残れるか
どうかの瀬戸際であること。

艱難 []
辛い状況に置かれ、悩み苦しむこと。

猫を噛む []
窮地に陥った弱者が反撃に出ること。

を執る []
組織を思いのままに仕切ること。

の計 []
苦し紛れに考え出した手立てのこと。

畏るべし []
若者はこれからの可能性があり、
見くびってはいけないということ。

が馬 []
何が幸福になり、何が不幸になるかは
予測がつかないこと。

の威を借る狐 []
権力者の力に頼って
威張る小人のこと。

当意 []
機転を利かせて即座に対応すること。

青天の []
予想もしない突然の出来事のこと。

は糾える繩の如し []
幸福と災いは交互に
訪れるものである。

国士 []
ほかに並ぶ者がいないほど優れた人のこと。

の功 []
貧しさに負けずに学び、
大きな成果を手に入れること。

に入らずんば [] を得ず
危険を冒さなければ、
目的を達成することはできない。

五里 []
見通しが立たず、
どうしたらよいか迷うこと。

が動く []
食欲がわくこと。
転じて、あるものごとに興味があわくこと。

自若 []
ものごとに動じず、落ち着いている様子。

白 []
優秀な人の中で、もつとも優秀な存在。

戦戦 []
何かに恐れ、びくびくする様子。

を開く []
心配事がなくなり、ほっとすること。

疾きこと [] の如し []
素早く行動すること。

を噬む []
すでに取り返しのつかなくなったことを
悔やむこと。

坦懐 []
わだかまりがなく
すっきりした心の様子。

心頭 [] すれば火もまた涼し
心の持ち方によつて、
苦痛を苦痛と感じなくなる。

を逐う者は山を見ず []
目先の利益に夢中になり、
周囲が目に入らないこと。

酒池 []
酒と食べ物をつんだんに並べた大宴会。

をつける

他人より先にものごとに着手すること。

垂範

先頭に立ち、模範を示すこと。

泣いてを斬る

規律を守るため、愛する者であつても
違反があれば厳しく処分すること。

の斧

自分の力量をわきまえず、
強敵に挑むこと。

人を射んとせば先ずを射よ

目標を達成するためには、
まずは周辺から攻めるのがよい。

の嘆

活躍の機会がなく、嘆くこと。

の交わり

生涯変わらない深い友情のこと。

に履を納れず

他人に疑いをかけられるような
行動はすべきでないということ。

叫喚

悲惨でもごたごたしい状況のこと。

となるも

となるなかれ

大組織の末端にいるより、小さな集団の
トップにいる方がよいということ。

羊頭

見かけは立派でも、
実質が伴わないこと。

明鏡

心が静かで落ち着いていること。

臙魅

おどろおどろしい様々な化け物のこと。

乾坤

運命をかけ、
一か八かの大勝負に出ること。

天を衝く

髪が逆立つほどの激しい怒りのこと。

天網

疎にして漏らさず

悪事には必ず天罰が下るということ。

不俚

強い恨みや憎しみのこと。

旗幟

主義・主張がはっきりしていること。

もの言わざれども、

下自ら蹊を成す

徳のある人の周りには
自然と人が集まる。

して不善をなす

徳のない者は、暇になると
よくない行いをしてしまう。

囊中の

優れた人はどんなに多くの
人の中においても目立つということ。

の争い

つまらない争いのこと。

人口にす

多くの人の話題になること。

孟母

教育には環境を
選ぶことが大切である。

主要用語索引

・空欄に入る語句に複数の「正解」がある場
合は、頻度の高いものを掲載した。
・語句の由来・解釈、漢字の読みには諸説あ
るので代表的なものを示した。

226

225

225

224

224

223

223

222

222

230

230

229

229

228

228

227

227

226

234

233

233

232

232

231

231